

平成26年度 学校評価、学校関係者評価について

○学校自己評価

重点目標に対する自己評価

- | | |
|--------------------------------|-----|
| 1 基本的生活習慣の確立 | ⇒ B |
| (1) 時間厳守 (2) 挨拶励行 (3) 整理整頓 | |
| 2 魅力ある授業、分かる授業を実践し学習意欲を喚起させる | ⇒ B |
| 3 ものづくり技術を生かした地域貢献および国際貢献を推進する | ⇒ A |

評価結果に基づく今後の改善方策等

- ・「基本的生活習慣の確立」、「魅力ある授業、分かる授業を実践し学習意欲を喚起させる」については概ね満足できると評価し、時間厳守や基礎学力の定着についてさらに改善を図る。
- ・資格取得を推進し、多くの生徒が資格試験にチャレンジするよう働きかける。そして、一人でも多く合格するように講習会や補習を充実させる。
- ・タイ王国ボランティア交流研修や空飛ぶ車椅子活動を継続する。
- ・地域の小・中学校での修理活動や「光と音のページェント」など地域イベントへの参加を今後も継続し、生徒が主体的に取り組める環境を整えとともに「輝く場面」を提供する。

○学校関係者評価（学校評議員会）

本校における学校運営全般に対する意見をいただき、本校の良い点や改善すべき点など客観的に自校を知ることができた。学校評議員からは主に下記のような要望がありました。

- ・4年ぶりに再開したタイ王国ボランティア交流研修は、栃工高の特色ある活動であり今後も継続してほしいという声をいただいた。今回から、タイ現地の日本企業の視察も取り入れ、技術者が海外で活躍するための学習にもなった。次年度はさらに研修内容が充実したものになるよう計画したい。
- ・わかりやすい授業や生徒のやる気を引き出す授業を実践することで、生徒の学校生活への満足度はさらに向上すると思われる。授業の重要性や生徒の達成感を引き出す活動を今後も継続してほしい。